

# すぎのこ



山形県立山形大学附属こども園

に大根  
を抜き  
ました。  
葉っぱで  
身体が  
見えない



きました。これか  
らうちのひと  
スーパーなどに行  
ったときに野菜を  
はじめ様々な商  
品の値段が気にな  
ることでしょう。

## 「だいこんやさん」で培ったもの

分たちで行  
いました。

(間引きは大

人でした)

先週二

日(金)に、年

長さんによ

る「だいこん

やさん」が開

かれました。

第8号  
種から育て

「すぎのこ」  
た大根を保護者の方などに買っ  
ていただくという活動です。



大根を販売するにあたって、  
園児たちは話し合いを重ねて  
きました。お店を開くためにど  
んなお店にすればいいだろう  
か。お客さんが気持ちよく買っ  
てくれるように何と声をかけれ  
ばいいだろうか。売り場は広くな  
いため全員一斉には販売できな  
いことをどうするか、お金の価値  
がよくわからないのでもらったお  
金がいくらなのかをどうやって確  
かめればいいのか。また集  
めたお金をどうすればいいのか  
など課題がたくさん出てしまし  
た。その一つ一つを解決するため  
に意見を出し合い練り上げなが  
ら準備をしてきました。人がた  
くさん集まる杉の子会のバザー  
の日を販売日と定めて、その前日

くらいに育った大根を上手に抜  
きました。先月芋ほりをした経  
験が生きていたようです。

当日朝、実習の

先生にお手伝い  
をしてもらいな  
がらエプロン等を  
着用し、会場の遊  
戯室西側に向か  
いました。



お客さんを前にして、園児はと

ても緊張して  
いました。です  
が、事前に準備  
していた成果  
もあり大きな  
声で「いらっし  
やいませ。」「一  
本二百円で  
す。」「ありがと  
うございました。」と言えたよう  
です。当日販売したのは園児が掘



った大根以  
外にも園  
で育てた  
ホウレンソ  
ウやイチ  
ゴの苗も  
あり、複数買  
われる方もいました。すると、た  
し算をしなくてははいけません。そ  
こは杉の子会執行部の係の方に  
教えてもらいながら金額をお客  
さんに伝え  
ていました。



途中、大根  
が完売して  
しまいました  
た。そこで、  
販売担当  
でない園  
児が畑に  
行き、追加の大根を掘って販売  
所まで持ってきてくれました。

さて、売上金はどうしたので  
しょう。販売所の後方に「しよ  
うけいぎんこう」ができていま  
した。係の方の協力で、百円玉  
とシールを対応させながら確実  
に大切に集金・把握することがで

この体験を通して園児が培っ  
たのは、食の大切さでしょうか、  
仲間と折り合いをつけながら目  
的を達成することでしょうか、計  
画と準備の必要性でしょうか、勤  
労と金銭の関わりでしょうか、周  
りの人への感謝でしょうか。園児  
それぞれだと思いますがこれか  
らの生き方に少しでもプラスにな  
ってくれたらありがたいです。

